

日本音楽即興学会第16回大会 2025年3月22日(土)～23日(日)

# 音楽即興と研究

神戸大学大学院人間発達環境学研究所(鶴甲第2キャンパス)C101

基調講演 今田匡彦 若尾裕

## 即興の言語化を考えるー

### 学術の功罪：新しい音楽の形として音楽教育学を構想すること

音楽教育学は音楽教育を行なうためにまとめられた学問である。その基礎に置かれたのは教育学、心理学、歴史学、哲学など主に19～20世紀に成立した学問領域(基礎学問と呼ばれたりすることもある)であった。そうして成立した音楽教育(学)は性格的に19世紀的であり、芸術音楽を優位に位置付けられた目的志向的なものとなった。一方、20世紀後半からマリー・シェーファーやポーリン・オリヴェロスなどは、そういった姿勢とは異なる新しい参加型の音楽活動を始めるようになった。こういった領域はどうみてもこれまでの19世紀的な姿勢とは相容れない性格をもっている。これからの音楽教育学(ひいては教科教育学全般も)は、こういった流れを参照しながら再編成されるべきではないだろうか？

#### 今田匡彦

弘前大学教授、同次世代ウェルビーイング研究センター長。ブリティッシュ・コロンビア大学大学院博士課程修了(Ph.D.)。著書に『哲学音楽論：音楽教育とサウンドスケープ』(恒星社厚生閣)、共著書に『音さがしの本』(春秋社)、The Oxford Handbook of Philosophy in Music Education, The Oxford Handbook of Asian Philosophies in Music Education (Oxford University Press), The Routledge Companion to Teaching Music Composition in Schools (Routledge), Creativity in Music Education (Springer)など。

#### 若尾裕

東京生まれ、京都市在住。作曲から始まり、音楽教育、音楽療法、即興演奏などのフィールドをめぐって現在に至る。誰でもできる音楽と誰でもできない音楽を追求中。広島大学名誉教授及び神戸大学名誉特任教授。著書に、『サステナブル・ミュージック』(アルテスパブリッシング)、『親のための新しい音楽の教科書』など。

#### プログラム(オンライン配信はありません)

##### 3月22日(土)

- 12:10-12:40 研究発表 牛嶋 敦子/音楽体験を用いた成人の心身健康増進プログラム策定における手続きの検証：唾液アミラーゼ、心身の状況のセルフチェック、インタビューによる評価
- 12:50-13:20 研究発表 王 中意/京劇音楽の即興性において芸術的特徴と表現
- 13:30-14:00 研究発表 中村 右京/音楽文化振興におけるコミュニティ・ミュージック活動ー集団即興音楽ワークショップの事例からの一考察ー
- 14:20-15:50 基調講演 今田 匡彦, 若尾 裕/即興の言語化を考えるー学術の功罪：新しい音楽の形として音楽教育学を構想すること
- 16:00-16:50 総会
- 19:00 交流会

##### 3月23日(日)

- 10:20-10:50 研究発表 堀口 侑奈/子どもの創造性を拓く即興的関わりーNHK教育テレビ『あいのて』を手掛かりとしてー
- 11:00-11:30 研究発表 村瀬 公美子/ジャワ・ガムランによる即興演奏導入の方法ー演奏者間の相互反応に注目してー
- 11:40-12:10 研究発表 長嶋 洋一/令和Thereminプロジェクト
- 13:10-13:25 パフォーマンス発表 バーバラ・アスカ/Auracastを利用した即興演奏
- 13:35-14:05 研究発表 安藤 大地/クラシック演奏家のジャズ即興演奏習得過程の記録と考察 第3報
- 14:15-15:15 ワークショップ 北原 鉄朗/Networked JamSketchを用いた聴衆参加型ジャムセッションの試行
- 15:25-16:25 ラウンドテーブル 長谷川 諒/音楽教育と「公/私」概念：即興演奏の公共性
- 16:30 学会賞授賞式、閉会式



参加申込はこちら 参加費振込期限(割引料金適用):2025年3月9日(火)  
※申込なしでも参加できます(当日料金適用)

詳細：日本音楽即興学会 web サイト <https://jasmim.net>  
お問い合わせ先 [jasmim-taikai@jasmim.net](mailto:jasmim-taikai@jasmim.net)